

令和２年度 稲沢市地域自立支援協議会 第１回就労支援部会 議事要旨

〔日 時〕 令和２年７月２１日（火）午後２時～午後３時３０分

〔場 所〕 稲沢市役所 第１分庁舎 ２階 第２会議室

〔出席者〕 就労支援部会委員 ７人、事務局 ４人

〔欠席者〕 就労支援部会委員 １人

〔議 事〕

１ 協議事項

（１）今年度の活動について

【見学会事業の実施の有無について】

- 新型コロナの情勢により、今年度の開催は難しいと思われると事務局から提案。
- 特別支援学校では、教育相談で来年度本校に入学したい生徒は、見学を行っているが、それ以外の学校見学等の事業は中止や延期にしている。実際に生徒を見て頂きたいが難しい。
- 見学会は学校での教育を知ることと、企業での就労を知ることを抱き合わせで、雇用を考える企業に見ていただくものなので、学校見学がない状況で、企業も不特定多数を受け入れられるかと考えると、実質コロナの収束が見えない状況では開催は難しいと思う。今年度は見合わせるということではよろしいか。（異議なし）
- それに代わる活動について、就労に関する情報発信が出来ないかと思っている。何か具体的な提案があれば今年度中に何らかの発信をしていきたいと思う。
- 今年度は集まる事業が出来ないので、インターネットを使った情報発信が良いのでは、と考えた。昨年度の見学会事業後の成果について簡単にまとめた。昨年度、企画の段階で企業を訪問した時に、作業内容が障害者にも可能であると思った。福祉事業所の作業として適切だと思い、社長に依頼したところ、仕事をもらえることになった。配管の継手の仮組と言う仕事をもらった。外枠のキャップ、リング状の具材をはめていく作業が月に 10 万個生産されている。単価も 1.5 円いただき、平均 4 万から 5 万個生産し、6 万から 8 万の売り上げ。コロナの影響で仕事が少ないので助かっている。
- 次に特別支援学校の見学会で、造園業の社長さんと知り合うことができ、当初は雇用を考えて参加されていたが、福祉事業所の施設外就労という形で障害者の就労に関わることも助かるという話をしたら、公園での緑地管理の補助の仕事を頂き、4 人 1 組のチームで手伝っている。1 人につき時給 950 円の工賃を頂いている。大体 10 時 30 分から 16 時まで仕事をしている。空調服を装着して行っている。見学会事業から、会社と繋がり、雇用だけでなく事業所の仕事を確保する方向にもっていった。このことを情報発信したい。
- 折角の事業だが結果を皆さん御存じないと思うので、これから雇用を考える人、今雇用している人、かつて雇用していた人、いろんなタイプがいるが就労支援部会がしていることの経過報告があつて良い。いつも事業を開催してその後アンケートをとって部会では情

報を共有しているが、他の人はどうかと思う。見学会で質疑応答が多くても雇用に繋がらないこともあったので、こういう形で情報発信し、それを伝えられたら良い。学校から企業への発信はしているか。

○学校からはしていない。

○関係機関は情報をもらうが、知らない人の方が多いと思う。就労支援部会として学校の実習、企業見学会を発信出来たら良い。いつ誰がどうやるか。

○どういう発信方法だと効果があるか。HP からか、別の方法はあるのか。企業の方が良く見るものは何だろうか。

○稲沢市が未達成企業を回るのは決まっているのか。中止の可能性もあるか。

○今のところ予定しているが、企業へ依頼しても断られる可能性はある。

○ハローワークが未達成企業を回ることできるのか。

○今は回るな、と言う現状だが、国として行政指導が伴う企業には回らざるを得ない。あくまでハローワークとして回することはやる。

○雇用をしようと言う企業の状況はどうか。

○HP を見ているかどうかという、助成金のことも国のHP に載せているが見られない、探せない、と言う企業が多くある。求人検索もできるが、今は実習をすることが雇用の定着に繋がる。実習により、人事の人は理解しているが、雇用となると現場の人が、特に精神の方は求職者が多いので、こういう感じだと理解していただくことで受け入れしやすくなる。単なる案内では定着しない。大きな実習は難しくても、個々ではやれるかなと思う。集団での訪問は避ける方が良いと思う。

○どう情報発信をしたら良いか。

○市の HP が順当ではないか。

○現状は協議会の各部会については議事要旨を公開している。結果報告ということで、広報部門と調整が必要だが、見学会の結果を載せるのは良いと思う。市 HP だけで足りるのかと言われると全員は見ないと思うが。情報発信の対象はどこか、誰に見てほしいか。施設外就労と言うことも全然知識がなかったと思うので、そういうことの情報発信も良いか。

○企業が集まる機会がないか。今は難しいかと思うが、目にする可能性が高いところで情報発信すると効果的なのかと思う。

○HP とか商工会義所、特別支援学校でも協力していただけるなら発信して行けばと思う。市だけでなく他の機関での発信もできれば福祉事業所に通う人の仕事の確保をお願いしたい。そのための施設外就労も考えられると言う事を企業に向けて出来ればと思う。

○情報発信については、就労支援と言うことなので企業が対象になると思う。商工会議所に就労支援の方策をお願いしてみますか。

○商工会議所に色々な部会があり、製造やサービスなど、今年度から色々変えていこうということで評議員制度などを作っている。会社に取り入れてということもあるかもしれない。対象は、企業はもちろんだが、福祉就労を知らない企業もある、働いている人からす

ると、家族なども情報が欲しいのではないかと思う。

○事業所でも発信はしているのか。利用者は知っているか。

○学校で調査をすると、福祉事業所の違いが分からない方が多い。説明はするが、見えるものがあると保護者も理解しやすいかと思う。

○次回までに商工会議所と打合せをすることとする。

【障害者優先調達の推進について】

○優先調達推進法に基づく市と福祉事業所の契約の推進について、事務局より説明。

○昨年度、福祉事業所から公園清掃の一つについて相談があったが、該当の事業は景観を保つための細かな対応や、トイレの掃除や備品の調達など色々な事が起きることが予測される。一覧表で出しているが、契約金も大きいため、今回の福祉事業所では実績がなく、大きい契約をお願いするのは難しい。最低週 3 回を 1 年継続して願います。公園で祭りを実施する前後は回数も多くなる。シルバー人材センターにはお世話になっているし、良くやって下さっている。他にも公園清掃業務が沢山あるので、少額のものから始めてはどうですかと提案して終わっている。

○公園の草刈りで高額でないものは出てくる見込みはあるのか。

○この表にもいくつかあるのでそういう部署に相談してもらうのが良い。

○優先調達になるので福祉課を絡めて、仲介をお願いできるのであれば事業所としては助かるだろうと思う。

○A型、B型、移行事業所の連絡会を 6 月 15 日に開催した。そこで事業所からは福祉課が仲介で何とか市役所の仕事を回してもらえないかという意見を貰った。事務局としては、実績がないと市役所は頼みづらい。何をしているか何が出来なのか分からないので、1 つのパンフレット作製を目指し、全部署の配布をしていきたい。市は予算に基づき事業を行うので、来年度の予算を作る前の段階でパンフレットを配布して繋げていきたい。契約作業は担当部署と事業所間になるので福祉課の役割は周知に留まると思っている。

○福祉事業所も実績がなくはなかったと思う。公園管理はしてなかったが、毎日農地で草刈りはしている。できないわけではないと思う。できることから始められればと思う。力添えをしてもらいたい。

○そういうことを、どんどん載せてもらうようにしていきたい。一宮市での出張所の草取りの仕事は、優先調達法に基づいてか。

○そうではない。ハードルが色々あるようだったので直接の方が早かった。

○折角だから、もう少し仕事が出来ると良いと思う。ハードルが高ければ低くしていくことも就労支援部会の仕事だと思う。

○事業所もコロナの影響で仕事は減っている。連絡会では情報交換をやって、施設外就労の中止、企業の仕事の減少がある。少しでも仕事を増やせるようにしていきたい。

(2)その他

【稲沢市第6期障害福祉計画について】

- 第6期障害福祉計画について、福祉施設から一般就労への移行、障害福祉サービスの数値を設定していく。3年毎に3年分のサービス利用の数値を策定する。第6期は令和3年度から3年間のものとなる。就労移行については達成率が満たされている。その他の事業所も年々増加し、利用日数も増えていることから、サービスの周知活用は進んでいると思われる。コロナ以降の利用は、令和2年度は実績見込みを出すのが難しいが、仕事で現状、サービス利用状況はどうか。
- 移行支援事業所では利用者が就職した後、入る人が無かった時期があるが、今は入っている。コロナでも県からは福祉事業所は閉めないように通知が来ていたので、半日営業にもせず、対策をしつつ開所していた。コロナのために休んだ人は、家族の会社で出たので利用を控えたと言うことがあった程度。
- 就労移行事業所で電車通勤を避けたいという方があったが7月以降は徐々に戻っている。
- 市としては障害福祉計画で2000人にアンケート調査を行い、集計分析をしている。次回以降に資料を出し、ニーズ確認、実績を踏まえて見込み量を策定していきたい。次回の部会でも関係個所の数値について御意見をいただきたい。
- 福祉施設から一般就労への移行は、昨年度実績はどうであったか。成果は良かったように感じた。
- 就職件数について、平成30年度は32人の見込み、平成29年度は実績14人、平成28年度は実績12人、平成27年度は実績3人。
- 今回はすごく目標を上げないといけない。移行事業所が出来てから増えている。
- 今後、最新数値を教えてもらえればと思う。